

学ぶ

コロナ禍 大学の部活動

廃部危機や休部状態

新型コロナウイルスの影響で大学の部活動が廃部の危機に陥ったり、休部状態から抜け出せなかったり、苦しんでいる。新入生の勧誘活動まで制限される中、オンラインに活路を見いだそうとする団体がある一方、身体接触があるスポーツは「新入生の理解を得るのが難しい」として、半ば諦めている団体もある。

(白井春菜)

「部の歴史を考えると残念だが、私たちの代で廃部を検討している」と語るのは、愛知教育大(愛知県刈谷市)のフルコンタクト空手道部の三年女子部員。フルコンタクトとは、相手に直接突きや蹴りなどの打撃を与えることで、新型コロナウイルスの感染防止を考えると影響は多大だ。

昨年度は大学の方針で、十月中旬まで部活動とサークル活動が禁止された。その間は時間を合わせて部員の各自宅をオンラインで結び、筋トレに励んだ。活動が解禁されると当時の一年生一人が見学に来たが、結局、昨年度の入りはゼロだった。

現在、部員は三、四年生の計三人。武道場を常に換気して練習するが、本年度の勧誘活動はしていない。この部員は「近距離での接触が基本の競技なので『安全ですよ』とは言えない。コロナ下になんか言葉で勧誘すればいいかも分からない」と嘆く。

「囲碁部です、お願いします」。四月中旬、中京大名古屋キャンパス(名古屋市中昭和区)。学生が行き交う昼休みの廊下で、控えめな声で部員

「部の歴史を考えると残念だが、私たちの代で廃部を検討している」と語るのは、愛知教育大(愛知県刈谷市)のフルコンタクト空手道部の三年女子部員。フルコンタクトとは、相手に直接突きや蹴りなどの打撃を与えることで、新型コロナウイルスの感染防止を考えると影響は多大だ。

昨年度は大学の方針で、十月中旬まで部活動とサークル活動が禁止された。その間は時間を合わせて部員の各自宅をオンラインで結び、筋トレに励んだ。活動が解禁されると当時の一年生一人が見学に来たが、結局、昨年度の入りはゼロだった。

現在、部員は三、四年生の計三人。武道場を常に換気して練習するが、本年度の勧誘活動はしていない。この部員は「近距離での接触が基本の競技なので『安全ですよ』とは言えない。コロナ下になんか言葉で勧誘すればいいかも分からない」と嘆く。

「囲碁部です、お願いします」。四月中旬、中京大名古屋キャンパス(名古屋市中昭和区)。学生が行き交う昼休みの廊下で、控えめな声で部員

「部の歴史を考えると残念だが、私たちの代で廃部を検討している」と語るのは、愛知教育大(愛知県刈谷市)のフルコンタクト空手道部の三年女子部員。フルコンタクトとは、相手に直接突きや蹴りなどの打撃を与えることで、新型コロナウイルスの感染防止を考えると影響は多大だ。

昨年度は大学の方針で、十月中旬まで部活動とサークル活動が禁止された。その間は時間を合わせて部員の各自宅をオンラインで結び、筋トレに励んだ。活動が解禁されると当時の一年生一人が見学に来たが、結局、昨年度の入りはゼロだった。

現在、部員は三、四年生の計三人。武道場を常に換気して練習するが、本年度の勧誘活動はしていない。この部員は「近距離での接触が基本の競技なので『安全ですよ』とは言えない。コロナ下になんか言葉で勧誘すればいいかも分からない」と嘆く。

「囲碁部です、お願いします」。四月中旬、中京大名古屋キャンパス(名古屋市中昭和区)。学生が行き交う昼休みの廊下で、控えめな声で部員

を四月上旬に三日間行った。二カ所に分けて各団体が距離を保ってブースを出し、一年生が興味のある団体を回った。

名古屋は、新一年生が二、三月の入学手続きの後、講堂のロビーで多数の部活やサークルの勧誘ブースの間を通り抜ける行事、通称「地獄の細道」を昨年度は中止。遅くとも一九七〇年代から続くとみられる学生組織の伝統行事だが、入学手続きがウェブで可能になった本年度から一新した。健康診断の日程に合わせ、部活・サークル紹介



学生にチラシを配る江尻大雅さん(右)。勧誘する場所と時間も指定されている一名古屋市昭和区の中京大で

募集のチラシを配っていたのは二年江尻大雅さん(右)。現在は休止中の囲碁部再開を目指し活動する唯一の学生だ。

同大の文化系部活動の部員でつく文化会会の指示に沿って、マスクにフェイスシールド、ゴム手袋を着け、人との適度な距離も確保。会話は必要最低限にしておき、「受け取ってもうのも難しい」とばかり。配布は事前申請が必要で、指定場所四十五分以内と決まっている。

反応は薄く、用意したチラシ百五十枚の三分の二以上が残った。ただ、「囲碁部のツイッター見ました」「一枚もらえますか」と声を掛けてくれた学生も。江尻さんは「地道にやっています」と記者につぶやき、活動を続けた。

新入生の勧誘に苦戦

「SNSやウェブフル活用」

名古屋は、新一年生が二、三月の入学手続きの後、講堂のロビーで多数の部活やサークルの勧誘ブースの間を通り抜ける行事、通称「地獄の細道」を昨年度は中止。遅くとも一九七〇年代から続くとみられる学生組織の伝統行事だが、入学手続きがウェブで可能になった本年度から一新した。健康診断の日程に合わせ、部活・サークル紹介

「部の歴史を考えると残念だが、私たちの代で廃部を検討している」と語るのは、愛知教育大(愛知県刈谷市)のフルコンタクト空手道部の三年女子部員。フルコンタクトとは、相手に直接突きや蹴りなどの打撃を与えることで、新型コロナウイルスの感染防止を考えると影響は多大だ。

昨年度は大学の方針で、十月中旬まで部活動とサークル活動が禁止された。その間は時間を合わせて部員の各自宅をオンラインで結び、筋トレに励んだ。活動が解禁されると当時の一年生一人が見学に来たが、結局、昨年度の入りはゼロだった。

現在、部員は三、四年生の計三人。武道場を常に換気して練習するが、本年度の勧誘活動はしていない。この部員は「近距離での接触が基本の競技なので『安全ですよ』とは言えない。コロナ下になんか言葉で勧誘すればいいかも分からない」と嘆く。

「囲碁部です、お願いします」。四月中旬、中京大名古屋キャンパス(名古屋市中昭和区)。学生が行き交う昼休みの廊下で、控えめな声で部員

「部の歴史を考えると残念だが、私たちの代で廃部を検討している」と語るのは、愛知教育大(愛知県刈谷市)のフルコンタクト空手道部の三年女子部員。フルコンタクトとは、相手に直接突きや蹴りなどの打撃を与えることで、新型コロナウイルスの感染防止を考えると影響は多大だ。

昨年度は大学の方針で、十月中旬まで部活動とサークル活動が禁止された。その間は時間を合わせて部員の各自宅をオンラインで結び、筋トレに励んだ。活動が解禁されると当時の一年生一人が見学に来たが、結局、昨年度の入りはゼロだった。

現在、部員は三、四年生の計三人。武道場を常に換気して練習するが、本年度の勧誘活動はしていない。この部員は「近距離での接触が基本の競技なので『安全ですよ』とは言えない。コロナ下になんか言葉で勧誘すればいいかも分からない」と嘆く。

「囲碁部です、お願いします」。四月中旬、中京大名古屋キャンパス(名古屋市中昭和区)。学生が行き交う昼休みの廊下で、控えめな声で部員